



ひろがれ  
まわれ  
一つ心に

MORIOKA  
ROTARY CLUB WEEKLY

第41回例会(5月27日)  
平成28年6月3日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例会場 同上 TEL(651)1111(代)  
例会日 毎週金曜日12時30分～

会 長 岩野 法光  
幹 事 吉江 信博  
会 報 福田 荘介  
クラブ事務局 TEL(653)5682  
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになろう'…………… K. R. ラビンドラン



パスト会長卓話シリーズ 第十弾

『会長としての一年』

盛岡ながの脳神経・歯科クリニック 院長  
長野 隆行君

2008-2009 年度 会 長：長野隆行  
副会長：南部利昭  
幹 事：坂本広行  
RI テーマ：夢をかたちに  
クラブテーマ：さらなる成長をめざして  
—70年の学びをふまえ—

今回、何についてお話をしたらよいか大変迷いましたが、今年度の岩野会長のテーマが「80周年に向けて夢のあるロータリー活動」でありますので、私の会長年度が丁度盛岡ロータリークラブ創立70周年でありましたし、また予期せぬことがあった年度でしたので、私の会長年度の一年間を振り返って、来たる80年、90年、そして100年度の会長さんに、何らかの参考になるかもしれない勝手に思い、今回の題にさせて頂きました。

内容が内容ですので、少々退屈になると思いますが、しばしご辛抱いただければと思います。

私は、2008年～2009年、つまり平成20年7月から平成21年6月まで会長を務めさせていただきました。ことはその2年前に遡ります。2年前ですから平成18年（10年前）の秋でした。夜8時ころだったでしょうか、南部パスト会長・PGから突然自宅に電話が掛かって参りました。例の少々甲高い声で「南部です」との声でした。声の調子から既に少々アルコールが入っているなということが分かりました。「長野くん、次の次の会長をやってくれないかなー」との電話でした。「私は入会してまだ10年程で、しかもまだ幹事もしておりませんが…」とお答えしましたが、「それはいいから、お願いしたい」という内容でした。しばし間をおいて「私ではよければ…」と言わざるを得ませんでした。というのも南部の殿であり、また私の盛岡クラブ入会のスポンサーでもあったからです。そしてその何回か後に、クラブの集まりが料亭「田中」であった折、会が始まる前、テーブルの端にいた坂本会員にその事をお話し、ついでに

その場で、坂本会員に幹事をお願いし、二つ返事で了承を頂きました。最初に悩みましたのは、理事・役員の人事です。恐らく全パスト会長の方々は、みなさん同じだと思います。坂本幹事さんとも相談し、「自分たちでなければ出来ない人事をしよう」ということで、副会長は近藤パスト会長と、あえて南部PGに、今考えると生意気にもお願いいたしました。会長を引き受ける交換条件だったのです。南部さんは当時既に靖国神社の宮司をお勤めでしたので、当然盛岡にはなかなか来られないことは充分理解しておりましたが、あえてお願いをいたしました。南部さんはその時、「例会にはなかなか出席できないけど、君のためなら喜んで引き受けるよ」という大変身に余るご返事をいただきました。南部さんのロータリアンとしての真の優しさを知った瞬間でした。もっともクラブ内での評判は決してよいものではなかったように感じました。

さて、いよいよ会長年度が始まりました。

7月25日の第4回目の例会には、期待をしておかなかった南部さんが早速出席され大変驚きました。恐らく私の会長職はどうかご心配だったのだと思います。当日は、JRの中井さん、NTTの田辺さん、ターミナルビルの弭間さんの3人を新入会員として迎えました。

8月7日には、当時の藤村文昭親睦委員長さんのご高配で、料亭「田中」で納涼会を行いました。みなさんそれぞれの願いを短冊にして、願いを掛けていただき、それをニコニコボックスとして発表していただきましたが、一句ひねる人、タバコを止めたいという人、ゴルフがう

まくなりますようにという人、ただただ感激しているという人、など、色んな願いが発表されました。また、平井会員のお父さん（平井洸会員）が公の場ではじめて生ビールのジョッキを掲げてうれしそうにしているお姿も今となっては大変懐かしく思い出されます。また、当日は東北電力の権井会員が入会されました。

9月5日の例会では、菊池尚会員が入会されました。趣味は旅行とピアノ演奏ということですが、大平会員のエレクトーン演奏はみなさんご存知の通りですが、菊池会員のピアノ演奏をまだ聴いたことがありません。是非一度お願いしたいものだと思っております。

9月26日には、北クラブとの合同例会が行われ、三菱重工業の佃会長をお迎えして、ニューウイングで行われました。当時の北クラブの西谷会長の奥さんと佃会長の奥さんがご姉妹だったからです。乾杯の挨拶を指名されましたが、つつい挨拶が長くなってしまい、会場から大きな声で「もう止めろ」とある会員からお叱りをうけたことは今でも忘れることはできません。

10月4日には、松尾鉦山跡地の「森の再生活動」に盛岡クラブから12名の会員が参加して植樹を行いました。小川倅会員の奥様も参加していただき、大自然の素晴らしさを満喫いたしました。その後現場へは行っておりませんので、今どうなっているのか、気になるところであります。

10月23日には、「お月見会」がグランドホテルで行われ、新旧会員の親睦を大いに深めました。

10月31日には、岩手大学の当時の藤井学長さんが村井研一郎会員のご推薦で入会されました。残念ながらご多忙とのことで、約3か月程で退会されました。

11月28日には、農林中金の奈良会員が入会されました。

12月19日には、恒例の「年忘れ家族会」がニューウイングで行われました。3つのゲームのうち、2つを大和証券の仁神会員の娘さんが引き当てられました。わざわざ東京から来られたのですが、おそらく盛岡の忘れられない思い出になったと思います。何時もながらの楽しい時間を過ごしました。

さて、いよいよ平成21年を迎えました。クラブ創立70周年を迎える年であると、心新たに新年を迎えました。ところが、1月7日の午後4時過ぎです。今でも忘れません。坂本幹事さんから電話が掛かって参りました。この先は、その後平成21年4月12日公会堂で行われ

た追悼式・お別れの会で、クラブを代表してお別れの言葉を述べた文の一部を読まさせていただきます。その時の私の心情がお分かりいただけると思います。

(南部利昭追悼集「杜陵の桜」P100～103を参照)

去る1月7日夕刻、櫻山神社坂本宮司より、「殿がお亡くなりになりました」との電話連絡を受けました。私はその知らせを聞き、しばらく何も考えることが出来ず、無言の時間が過ぎ、「どうして、何で」と問いかけるのがやっとでした。1月4日付けの殿直筆のお手紙が1月8日、クラブ事務局に届きましたが、不思議なことに切手にはどう見てもスタンプの印が無いのです。あれは天上からのお手紙だったのでしょうか。殿が亡くなられて早や三か月が過ぎましたが、未だにその事実を信ずることが出来ません。靖国神社に行くと、何時もニコニコしたお顔で私たちを迎えて戴ける、そんな気がしてならないのです。しかし今、満面の笑みでご満足そうなお遺影を前にし、その事実を認めなければならぬと思いますと、この世の無情を感じ、心の中に大きな穴がぽっかりと空いたような、虚しさでいっぱいです。

殿は1987年、盛岡ロータリークラブに入会された後、92年には会長、そして95年から96年まで国際ロータリー第2520地区ガバナーをお務めになるだけでなく、なかなか次のガバナーが決まらなかった99年から2000年にも、その強い責任感から「私がやります」と二度もガバナーを務められたのでした。そのご功績に対し、李東建国際ロータリー会長及び国際ロータリー理事会に代わりエド・フタ事務総長から、奥様節子様宛に心からのお悔やみのお手紙を頂いております。

二度目のガバナーを引き受けられたとき、クラブの例会で「二度あることは三度ある」と私たちを笑わせられました。私は、「ひょっとしてそうなるかもしれない。否あるに違いない」と思い、とても笑う気にはなれませんでした。そして、その三度目のガバナー就任を心待ちにしておりましたが、その夢は実現することが出来なくなってしまいました。残念至極です。

云々。

クラブの会長になって、その時の会長が一番気になること、心配なこと、それは現会員が亡くなることです。しかもそれが殿様だったということは本当にショックでした。その後、少し冷静になり、落ち着いたところ、次の二つのことが頭に浮かびました。一つは4月4日予定のクラブ創立70周年記念大会の会長が南部さん

ですので、どうしようかということ、そしてもう一つは翌1月8日には新年慶寿の会が予定されていたということでした。特に差し迫った慶寿の会をどうするのか。行うのか、中止にするか、決めなければなりません。事務局の山上さんには、会員のみなさんから問い合わせがおそらく沢山来たと思います。坂本幹事さん、藤村文昭親睦委員長さんとも相談し、熟考に熟考を重ね、私の決断で、予定通り開催することに決定いたしました。南部さんは、みなさんが集まって、楽しくワイワイ騒いで集うことが大変大好きだったからでございます。

そして1月8日、テーブルの上にやや小さめの殿の写真を置いて例会を行いました。その時の年頭の挨拶、そして慶寿の会での挨拶の中味はもう既に記憶にありませんが、兎に角無我夢中の一日でした。結果的には会を行って良かったと思っております。

2月20日は、創立記念例会でした。本来であれば、創立当時の思い出、エピソード等を、ゆかりの会員の方をお願いして卓話をしていただくのが常ですが、当日は「南部利昭氏を偲んで」と題し、追悼例会とし、南部さんの思い出を語り、出席者全員から追悼文を戴き、読み上げました。事務局・山上さんからも追悼の文をいただきました。一同改めて、南部の殿の存在の如何に大きかったことかを知る例会でした。

さて、4月4日いよいよクラブ創立70周年記念大会が、県民会館に於いて達増岩手県知事、谷藤盛岡市長、西郷地区ガバナー、スポンサークラブである東京クラブの黒川光博会長、仙台クラブの熊谷真人会長はじめ多くのご来賓、そして東京支部の皆さんやたくさんの方をお迎えして、盛大に開催されました。「体感！いわての環境、いわての魅力」をメイン・テーマに、記念イベント・記念式典・記念祝賀会が行われました。

第1部は、環境トーク & ライブを、「豊かな暮らし、豊かな生きかた」と題して、民族研究家の結城登美雄さんとシンガーソングライターのあんべ光俊さんによる対談とライブでした。環境保全が如何に大切か、そしてそれを保つことが如何に難しいか、それでも私たちはそれをしなければならないということを経験的な語りながらも、説得力のある印象深い対談でした。

第2部は、何とN響メンバーによる室内楽のコンサートでした。NHK盛岡放送局が所有する岩手の四季折々の映像が映し出されるなかでの印象深い演奏は、今でも心に深く刻まれています。実現したのは当然ながらNHK盛岡

放送局の当時の仲元局長さんのお蔭ですが、仲元さんとは今も親交を深めております。

第3部が記念式典、第4部が記念祝賀会でした。いずれもあっという間に楽しい時間は過ぎ、大成功裏に記念行事は終了いたしました。この記念式典の準備のために、2年前から実行委員会を立ち上げていただきましたが、実行委員長の小川惇PG、副委員長の勝部民男バスト会長、同じく藤村文昭バスト会長、そして実際の中味を詳細に、緻密に練り上げて戴いた白石茂バスト会長さんをはじめ、盛岡クラブ全会員の心が正に一つになり、盛岡クラブの底力を示した一日だったと思います。この席をお借りして、もう一度ご努力を戴いた会員の皆様に心からの感謝を申し上げたいと思います。記念イベントに参加された一般の方からも、大変感激したというメッセージを戴きましたが、私の生涯でも忘れることの出来ない一日でした。私の盛岡クラブでの会員としての全精力は、あの一日で全て出し尽くしたという感じでございます。

4月30日には、料亭「田中」が惜しまれつつも、その60年の歴史に幕を閉じました。「田中」といえば、私たちにとっては特別の、そしてとっておきの場所でしたが、非常に残念でした。会員とご夫人方約30名が「田中」に集い、お別れの会を開催し、思い出話に時間の経つのも忘れる程でした。

6月25日は、待ちに待ったターミネートパーティーが行われました。

その時の挨拶の中でこうお話しいたしました。途中省略して、

色々なことがあった一年でしたが、私としては精一杯できることはしたつもりです。ただ、二、三度「自分は会長職に向いていないのでは」と思った時がありましたが、その都度会員の皆様から温かいご支援をいただき、今日の日を迎えることができました。皆さんの温かい友情に、心からの感謝を申し上げます。云々。

とご挨拶いたしました。

何か自慢話をしたように思われた方もおいでだと思いますが、私の素直な気持ちです。なんだかんだと言いつつも、いざという時は一つにまとまるのが盛岡クラブです。クラブ80周年はどなたが会長さんか分かりませんが、つつがなく大成功になりますよう、一会員として影ながらご協力をしたいと思います。

卓話を終わります。ありがとうございました。

## 第2回ゴルフ練習会開催報告

親睦委員長 星 克彦

今年度第2回目のゴルフ練習会を去る5月29日(日)にメイプルカントリークラブにおいて開催いたしました。今回は盛岡北ロータリークラブとの合同ゴルフコンペとして開催し、また古山明廣君の退会に伴う送別コンペも兼ねており、盛岡クラブから22名、盛岡北クラブから6名で合計28名の参加でありました。

競技は個人の他、各クラブ上位4名の平均スコアによる団体戦もあり、結果は当クラブの長野隆行会員の優勝、同ネットスコアで伴亨会員の準優勝、佐藤善通会員のベストグロ賞、岡村弥会員の水平賞、平井滋会員の大波賞、海野尚会員のプービー賞でクラブ対抗は盛岡クラブの勝利に終わりました。残念ながら西

田直貴会員の三連覇はなりませんでした。

当日は天気もよく怪我も無く終日楽しくすごす事ができました。盛岡北クラブとも和やかに交流することができ、今後も定期的開催できればいいと思います。



### 例会報告

#### 第41回例会 平成28年5月27日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 岩野法光会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・会長報告 岩野法光会長
- ・結婚祝 千葉隆史君。
- ・幹事報告 吉江信博幹事

#### 【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡西R.C.=6月23日(木)は、特別休会。6月30日(木)は、最終例会のため18:30~「喜の字」
- 盛岡東R.C.=6月20日(月)は、通常夜例会が12:30~時間変更。6月27日(月)は、年度末例会のため18:30~時間変更。
- 盛岡中央R.C.=6月21日(火)は、通常夜例会が12:30~時間変更。6月28日(火)は、年度末例会のため18:30~時間変更。
- 盛岡西北R.C.=6月29日(水)は、最終例会のため18:30~「ニューウイング」
- 盛岡滝ノ沢R.C.=6月16日(木)は、特別休会。6月30日(木)は、西北R.C.との最終例会のため29日(水)18:30~「ニューウイング」

#### 【ニコニコBOX】

- ◆吉田育弘君…理容ヨシダ、カワトク店8階がユニセックスヘアサロンとして本日(5.27)リニューアルOPENしましたので。
- ◆千葉隆史君…長野バスト会長、卓話楽しく拝聴致しました。70周年記念式典の事、南部さんの思い出など懐かしくおもいだし、お聞き致しました。3か月遅れの結婚記念のお祝いをして頂きありがとうございました。何度かの危機はあったかもしれませんが無事に結婚生活は続いております。念のため報告させていただきます。

出席報告 □ 会員数 / 70 名 □ 出席数 / 46 名 □ 出席率 / 66.67% □ 前々回 / 82.35%

- プログラムの  
お知らせ
- ・6月 3日(金) ゲスト卓話 清水大輔様 (盛岡少年鑑別所 所長)
  - 10日(金) 新入会員卓話 佐々木憲明君
  - 17日(金) 第4回クラブアッセンブリー
  - 23日(木) ターミネートパーティー (24日例会変更)

- 本号編集担当 / 千葉 隆史
- 次号編集担当 / 金沢 滋